



年 組

名前

# 古典を音読・暗唱しよう (二)

## 五色百人一首



(ふるく) 競技かるた「決まり字」

### 目次

1	水色の札(ふだ)のうた (A①～④)	…3	6	黄色の札(ふだ)のうた (C⑱～⑳)	…1
2	水色の札(ふだ)のうた (A⑤～⑧)	…4	15	黄色の札(ふだ)のうた (C⑱～⑳)	…1
3	水色の札(ふだ)のうた (A⑨～⑫)	…5	7		
4	水色の札(ふだ)のうた (A⑬～⑯)	…6	16	緑色の札(ふだ)のうた (D①～④)	…1
5	水色の札(ふだ)のうた (A⑱～⑳)	…7	8		
6	桃色の札(ふだ)のうた (B①～④)	…8	17	緑色の札(ふだ)のうた (D⑤～⑧)	…1
7	桃色の札(ふだ)のうた (B⑤～⑧)	…9	9		
8	桃色の札(ふだ)のうた (B⑨～⑫)	…1	18	緑色の札(ふだ)のうた (D⑨～⑫)	…2
0			0		
9	桃色の札(ふだ)のうた (B⑬～⑯)	…1	19	緑色の札(ふだ)のうた (D⑬～⑯)	…2
1			1		
10	桃色の札(ふだ)のうた (B⑱～⑳)	…1	20	緑色の札(ふだ)のうた (D⑱～⑳)	…2
2			2		
11	黄色の札(ふだ)のうた (C①～④)	…1	21	橙(だいだい)色の札(ふだ)のうた (E①～④)	…23
3					
12	黄色の札(ふだ)のうた (C⑤～⑧)	…1	22	橙(だいだい)色の札(ふだ)のうた (E⑤～⑧)	…24
4					
13	黄色の札(ふだ)のうた (C⑨～⑫)	…1	23	橙(だいだい)色の札(ふだ)のうた (E⑨～⑫)	…25
5					
14	黄色の札(ふだ)のうた (C⑬～⑯)	…1	24	橙(だいだい)色の札(ふだ)のうた (E⑬～⑯)	…25



1 水色の札のうた (A①～④)

① あしびきの山鳥の尾のしだり尾の  
ながながし夜をひとりかも寝む

柿本人麻呂

② 有明のつれなく見えし別れより  
暁ばかり憂きものはなし

壬生忠岑

③ 嵐吹く三室の山のもみぢ葉は  
竜田の川の錦なりけり  
能因法師



④ 奥山に紅葉踏みわけ鳴く鹿の  
声聞くとときぞ秋は悲しき  
猿丸大夫

2 水色の札のうた (A⑤～⑧)



⑤ 朝ぼらけ有明の月とみるまでに  
吉野の里にふれる白雪  
坂上是則

⑥ さびしさに宿をたち出でてながむれば  
いづこも同じ秋の夕暮れ

良暹法師

⑦ かささぎの渡せる橋におく霜の  
白きを見れば夜ぞふけにける

中納言家持

⑧ 君がため惜しからざりし命さへ  
長くもがなと思ひけるかな

藤原義孝

3 水色の札のうた (A⑨～⑫)

⑨ 憂かりける人を初瀬の山おろし はげしかれとは祈らぬものを

源俊頼朝臣

⑩ 天つ風雲の通ひ路吹き閉ぢよ をとめの姿しばしとどめむ

僧正遍昭

⑪ めぐりあひて見しやそれともわかぬ間に 雲隠れにし夜半の月かな

紫式部

⑫ わたの原漕ぎ出でて見れば ひさかたの雲居にまがふ沖つ白波

法性寺入道前関白太政大臣



⑬ 陸奥のしのぶもぢぢり 誰ゆるゑに乱れそめにしわれならなくに

河原左大臣



⑭ いにしへの奈良の都の八重桜 けふ九重にほひぬるかな

伊勢大夫

⑮ きりぎりす鳴くや霜夜の さむしろに衣かたしきひとりかも寝む

後京極摂政前太政大臣

⑯ このたびは幣もとりあへず 手向山紅葉の錦神のまにまに 菅家

5 水色の札のうた (A⑱～⑳)

⑱ 夜をこめて鳥のそらねははかるとも よに逢坂の関はゆるさじ

清少納言



⑲ ももしきや古き軒端のしのぶにも なほあまりある昔なりけり

順徳院

⑱ 契りおきさせもが露を命にて あはれ今年の秋もいぬめり

藤原基俊

⑳ 思ひわびさても命はあるものを 憂きにたへぬは涙なりけり

道因法師

6 桃色の札のうた (B①～④)



① 嘆けとて月やはものを思はする かこち顔なるわが涙かな

西行法師

② 来ぬ人をまつほの浦の夕なぎに 焼くや藻塩の身もこがれつつ

権中納言定家

③ もろともにあはれと思へ 山桜花よりほかに知る人もなし

前大僧正行尊

④ 音に聞く高師の浜のあだ波は かけじや袖のぬれもこそすれ

祐子内親王家紀伊

7 桃色の札のうた (B⑤～⑧)

⑤ 高砂の尾の上の桜咲きにけり 外山の霞立たずもあらなむ

権中納言匡房



⑥ 長からむ心も知らず 黒髪の乱れて今朝はものをこそ思へ

待賢門院堀河

⑦ かくとだにえやはいぶきのさしも草 さしも知らじな燃ゆる思ひを

藤原実方朝臣

⑧ 有馬山猪名の笹原風吹けば いでそよ人を忘れやはする 大弐三位

8 桃色の札のうた (B⑨～⑫)



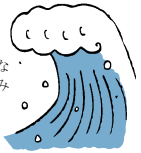
⑨ 恨みわびほさぬ袖だにあるものを 恋に朽ちなむ名こそ惜しけれ

相模

⑩ 誰をかも知る人にせむ 高砂の松も昔の友ならなくに 藤原興風

⑪ しのぶれど色に出でにけりわが恋は ものや思ふと人の問ふまで

平兼盛



⑫ 風をいたみ岩うつ波の おのれのみくだけでものを思ふころかな

源重之

9 桃色の札のうた (B⑬~⑱)

⑬ たち別れいなばの山の峰に生ふる まつとし聞かばいま帰り来む

中納言行平



⑭ 吹くからに秋の草木のしをるれば むべ山風を嵐といふらむ

文屋康秀

⑮ 山里は冬ぞさびしきまさりける 人目も草もかれぬと思へば

源宗于朝臣

⑯ 秋の田の仮庵の庵の苔をあらみ わが衣手は露にぬれつつ

天智天皇



10 桃色の札のうた (B⑰~㉔)

⑰ 田子の浦にうち出でてみれば 白妙の富士の高嶺に雪は降りつつ

山部赤人

⑱ 筑波嶺の峰より落つる男女川 恋ぞつもりて淵となりぬる 陽成院



⑲ 世の中よ道こそなけれ 思ひ入る山の奥にも鹿ぞ鳴くなる

皇太后宮大夫俊成

⑳ ながらへばまたこのごろやしのばれむ 憂しと見し世ぞ今は恋しき

藤原清輔朝臣

11 黄色の札のうた (C①～④)

① 春過ぎて夏来にけらし 白妙の衣ほすてふ天の香具山 持統天皇

② 天の原ふりさけ見れば 春日なる三笠の山に出でし月かも

安倍仲磨



③ これやこの行くも帰るも分かれては 知るも知らぬも逢坂の関

蝉丸

④ 住の江の岸による波 よるさへや夢の通ひ路人目よくらむ

藤原敏行朝臣

12 黄色の札のうた (C⑤～⑧)

⑤ 山川に風のかけたるしがらみは 流れもあへぬ紅葉なりけり

春道列樹



⑥ ひさかたの光のどけき春の日に 静心なく花の散るらむ 紀友則

⑦ 白露に風の吹きしく秋の野は つらぬきとめぬ玉ぞ散りける

文屋朝康

⑧ 浅茅生の小野の篠原 しのぶれどあまりてなどか人の恋しき

参議等



13 黄色の札のうた (C⑨~⑫)

⑨ 由良の門を渡る舟人かぢを絶え 行くへも知らぬ恋の道かな

曾禰好忠



⑩ 八重葎しげれる宿のさびしきに 人こそ見えね秋は来にけり

恵慶法師

⑪ 滝の音は絶えて久しくなりぬれど 名こそ流れてなほ聞こえけれ

大納言公任

⑫ 大江山いく野の道の遠ければ まだふみもみず天の橋立

小式部内侍

14 黄色の札のうた (C⑬~⑯)

⑬ 淡路島かよふ千鳥の鳴く声に いく夜寝覚めぬ須磨の関守

源兼昌

⑭ 秋風にたなびく雲の絶え間より もれ出づる月の影のさやけさ

左京大夫顕輔



⑮ ほととぎす鳴きつる方をながむれば ただ有明の月ぞ残れる

後徳大寺左大臣

⑯ 村雨の露もまだひぬ真木の葉に 霧立ちのぼる秋の夕暮れ

寂蓮法師

15 黄色の札のうた (C⑱～⑳)



⑱ み吉野の山の秋風さ夜ふけて ふるさと寒く衣うつなり 参議雅経

⑲ 花さそふ嵐の庭の雪ならで ふりゆくものはわが身なりけり

入道前太政大臣

⑳ 夜もすがらもの思ふころは明けやらで

閨のひまさへつれなかりけり

俊恵法師

⑲ 玉の緒よ絶えなば絶えね ながらへば忍ぶることの弱りもぞする

式子内親王

16 緑色の札のうた (D①～④)

① わが庵は都のたつみしかぞ住む 世をうぢ山と人はいふなり

喜撰法師

② 花の色はうつりにけりな



いたづらにわが身よにふるながめせしまに

小野小町

③ わたの原八十島かけて漕ぎ出でぬと 人には告げよ 海人の釣舟

参議篁

④ 君がため春の野に出でて若菜つむ わが衣手に雪は降りつつ

光孝天皇



17 緑色の札のうた (D⑤～⑧)

⑤ ちはやぶる神代も聞かず 竜田川からくれなゐに水くくるとは

在原業平朝臣

⑥ わびぬれば今はた同じ 難波なるみをつくしても逢はむとぞ思ふ

元良親王

⑦ 月みれば千々にもものこそ悲しけれ わが身一つの秋にはあらねど

大江千里

⑧ 小倉山峰のもみぢ葉心あらば 今ひとたびのみゆき待たなむ

貞信公



18 緑色の札のうた (D⑨～⑫)

⑨ 心あてに折らばや折らむ 初霜の置きまどはせる白菊の花

凡河内躬恒



⑩ 人はいさ心も知らず ふるさとは花ぞ昔の香ににほひける 紀貫之

⑪ 夏の夜はまだ宵ながら明けぬるを 雲のいづこに月やどるらむ

清原深養父

⑫ 忘らるる身をば思はず 誓ひてし人の命の惜しくもあるかな 右近

19 緑色の札のうた (D13~16)

⑬ 恋すてふわが名はまだき立ちにけり 人知れずこそ思ひそめしか

壬生忠見

⑭ 契りきなかたみに袖をしぼりつつ 末の松山波越さじとは

清原元輔

① 忘れじの行く末まではかたければ 今日をかぎりの命ともがな

儀同三司母

⑯ やすらはで寝なましものを



赤染衛門

さ夜ふけてかたぶくまでの月を見しかな

20 緑色の札のうた (D17~20)

⑰ 心にもあらでうき世にながらへば 恋しかるべき夜半の月かな

三条院

⑱ 夕されば門田の稲葉おとづれて 芦のまるやに秋風ぞ吹く



大納言経信

⑲ わが袖は潮干に見えぬ沖の石の 人こそ知らねかわく間もなし

二条院讃岐

⑳ 世の中は常にもがもな 渚こぐあまの小舟の綱手かなしも

鎌倉右大臣

21 橙色の札のうた (E①~④)

① 明けぬれば暮るるものとは知りながら

なほうらめしき朝ぼらけかな

藤原道信朝臣

② 朝ぼらけ宇治の川霧たえだえに あらはれわたる瀬々の網代木

権中納言定頼

③ あはれともいふべき人は思ほえで 身のいたづらになりぬべきかな

謙徳公

④ 逢ひ見てのちの心にくらぶれば 昔はものを思はざりけり

権中納言敦忠



22 橙色の札のうた (E⑤~⑧)

⑤ 逢ふことの絶えてしなくは なかなか人を身をも恨みざらまし

中納言朝忠

⑥ あらざらむこの世のほかの思ひ出に 今ひとたびの逢ふこともがな

和泉式部



⑦ いま来むと言ひしばかりに 長月の有明の月を待ち出でつるかな

素性法師

⑧ 今はただ思ひ絶えなむとばかりを 人づてならで言ふよしもがな



左京大夫道雅

## 23 橙色の札のうた (E⑨~⑫)

⑨ 瀬をはやみ岩にせかるる滝川の われても末にあはむとぞ思ふ

崇徳院



⑩ 嘆きつつひとり寝る夜の明くる間は いかにか久しきものとかは知る

右大将道綱母

⑪ 名にしおはば逢坂山のさねかづら 人に知られでくるよしもがな

三条右大臣

⑫ 難波江の芦のかりねの ひとよゆゑみをつくしてや恋わたるべき

皇嘉門院別当

## 24 橙色の札のうた (E⑬~⑯)

⑬ 難波瀉みじかき芦の ふしの間も逢はでこの世を過ぐしてよとや

伊勢

⑭ 春の夜の夢ばかりなる手枕に かひなく立たむ名こそ惜しけれ

周防内侍

⑮ 人も惜し人も恨めし あぢきなく世を思ふゆゑにも思ふ身は

後鳥羽院

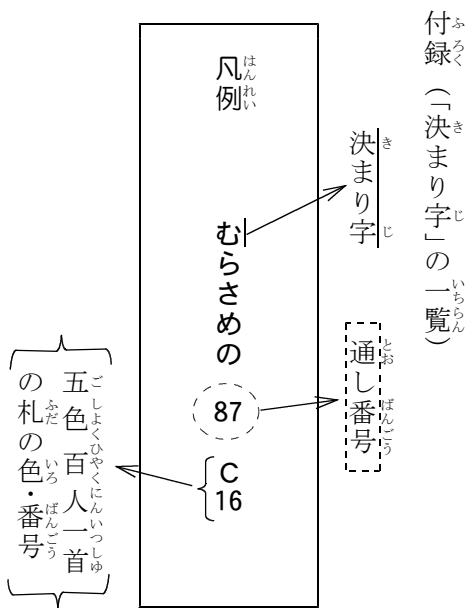


⑯ みかきもり衛士のたく火の 夜は燃え昼は消えつつものをこそ思へ

大中臣能宣

1枚 「娘房干せ」…7首

むらさめの	87	C	16
すみのえの	18	C	4
めぐりあひて	57	A	11
ふくからに	22	B	14
さびしさに	70	A	6
ほととぎす	81	C	15
せをはやみ	77	E	9



2枚 「う／つ／し／も／ゆ」…10首

うかりける	74	A	9
うらみわび	65	B	9
つくばねの	13	B	18
つきみれば	23	D	7
しのぶれど	40	B	11
しらつゆに	37	C	7
ももしきや	100	A	18
もろともに	66	B	3
ゆふさらば	71	D	18
ゆらのとを	46	C	9



- 25 橙色の札のうた（E17~20）
- ①7 みかの原わきて流るる泉川 一つ見きとてか恋しかるらむ  
中納言兼輔
- ①8 見せばやな 雄島のあまの袖だにもぬれにぞぬれし色はかはらず  
殷富門院大輔
- ①9 おほけなくうき世の民におおふかな わが立つ杣にすみぞめの袖  
前大僧正慈円
- ②0 風そよぐならの小川の夕暮れは みそぎぞ夏のしるしなりける  
従二位家隆







8枚

「西にはつげが」…8首

な が ら へ ば	な が か ら む	な げ け と て	な げ き つ つ	な つ の よ は	な に は ゑ の	な に は が た	な … な に し を は ば
84	80	86	53	36	88	19	25
B 20	B 6	B 1	E 10	D 11	E 12	E 13	E 11



16枚

「腹決まり差し引け」…16首

あ け ぬ れ ば	あ ひ み て の	あ し ひ き の	あ さ ぼ ら け	あ さ ぼ ら け	あ さ じ ふ の	あ り ま や ま	あ り あ け の	あ ま の は ら	あ ま つ か ぜ	あ き か ぜ に	あ き の た の	あ ら ざ ら む	あ ら し ふ く	あ は れ と も	あ … あ は じ し ま
52	43	3	う じ の …	あり あ け …	39	58	30	7	12	79	1	56	69	45	78
E 1	E 4	A 1	64	31	C 8	B 8	A 2	C 2	A 10	C 14	B 16	E 6	A 3	E 3	C 13
			E 2	A 5											



古典を音読・暗唱しよう(第三集)  
—五色百人一首—

台東区立東泉小学校

橙色の札		緑色の札		黄色					
	橙11		橙1		緑11		緑1		黄11
	橙12		橙2		緑12		緑2		黄12
	橙13		橙3		緑13		緑3		黄13
	橙14		橙4		緑14		緑4		黄14
	橙15		橙5		緑15		緑5		黄15
	橙16		橙6		緑16		緑6		黄16
	橙17		橙7		緑17		緑7		黄17
	橙18		橙8		緑18		緑8		黄18
	橙19		橙9		緑19		緑9		黄19
	橙20		橙10		緑20		緑10		黄20

の札	桃色の札		水色の札						
	黄1		桃11		桃1		水11		水1
	黄2		桃12		桃2		水12		水2
	黄3		桃13		桃3		水13		水3
	黄4		桃14		桃4		水14		水4
	黄5		桃15		桃5		水15		水5
	黄6		桃16		桃6		水16		水6
	黄7		桃17		桃7		水17		水7
	黄8		桃18		桃8		水18		水8
	黄9		桃19		桃9		水19		水9
	黄10		桃20		桃10		水20		水10

暗唱チエツクカード(作者も暗唱できたなら確認印)